

平成30年(2018年)10月29日(月曜日)

## 三島駅前再開発で市民集会 イオンが落選の計画内容公表

三島駅南口東街区再開発事業を考える市民集会(NPO法人グラフィックワーク三島主催)が28日、三島市内で開かれ、約70人が参加した。事業者公募で



イオンタウンが公募での提案内容を公表した市民集会＝三島市内

次点だったイオンタウン(千葉市)が出席し、

落選した計画内容を公表した。

施設概要は高さ44・5階の板状型マンションや4階建て商業棟など。総事業費120億円で市負担分はうち40億円とした。

主催者の渡辺豊博専務理事は「公募に関する市の公開情報が少なく、市民が考える一つにしてほしいと思った」と説明。イオンタウンは「結果を覆そうという意図はなく、主催者の趣旨に純粋に賛同した」と述べた。

公募ではミサワホームを中心とするJVが高さ99・5階のタワーマンションなどを建設する案が採用された。

一方で市は、一部市民に反対の声があるマンションの高さについて、タワー型から板状型に変更する可能性が「十分あり得る」とする考えを市民説明会で示唆している。